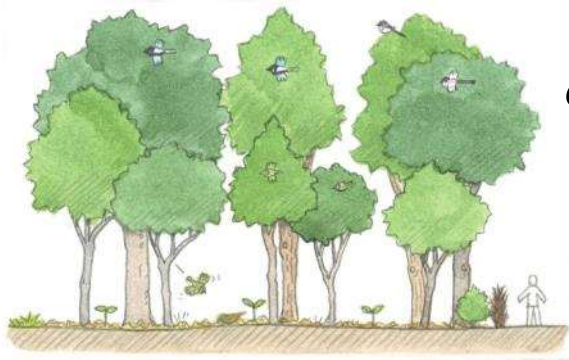




みんなで探して 発見！ 身近な自然

2017年7月25日発行
自然通信員だより第60号
めぐろいきもの气象台
Tel: 03-5722-9355
Fax: 03-3792-2112
〒153-8573 目黒区上目黒 2-19-15
目黒区みどり公園 課みどりの係

みんなの発見！～木で暮らすいきものたち～ 2017年冬～春



シジュウカラの巣づくり
(上: 5月5日 中目黒4丁目自然通信員、
下: 5月23日 ヒナ 駒場4丁目自然通信員)



4月28日 ナミアゲハ
(緑が丘1丁目自然通信員)



2月22日 メジロ
三輪の梅の花の蜜を吸いに現れました
(中根2丁目自然通信員)



4月25日 ミツバチの分封 ぶんほう
自宅の柿の木にニホンミツバチがたくさん集まりました。次の日の朝10時ごろ先導隊が飛び立ち、空中に集まったところで一団となり飛び立って行きました。
ミツバチってすごい！と感動しました！
(駒場1丁目自然通信員)



めぐろいきもの气象台

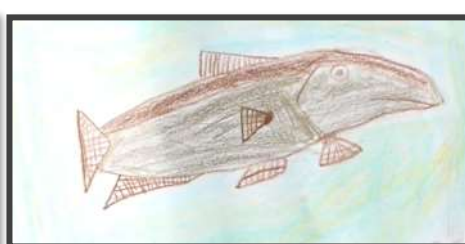
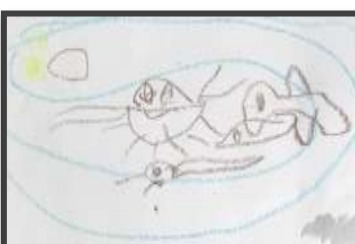
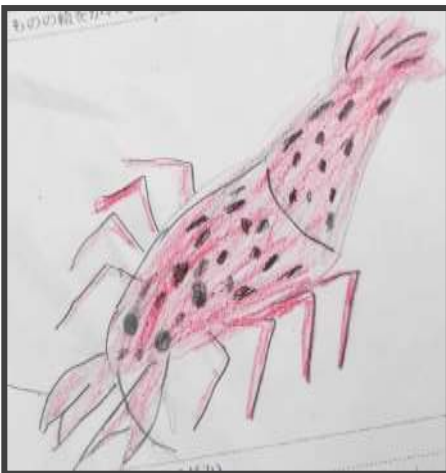
いきもの	観察日	観測地・観察のようす
ツバメ	4月14日	ツバメのつがいとひな・巣を発見。駒沢通り。(鷹番3丁目自然通信員)
ウグイス	2月25日	初音。目黒区美術館のそば。(中目黒3丁目自然通信員)
ツクシ	3月14日	10cmほどのものを5本発見。東が丘2丁目の土手。(自然通信員)
ヒキガエル	3月27日	ゲロゲロと鳴く。卵を産んだ。(南1丁目自然通信員)
タチツボスミレ	3月22日	コンクリートの隙間 すきま から花を咲かせています。(目黒本町2丁目通信員)

いきもの調査は、無理をして探しに出かけなくても、日ごろの生活の中で出会ったものをお知らせいただいております。

いきもの発見隊 2017 5月28日(日) 目黒川船入場

- ・アユ(27尾)
 - ・マハゼ(20尾)
 - ・スミウキゴリ(50尾)
 - ・ボラ(71尾)
 - ・モクズガニ(2匹)
 - ・アメリカザリガニ(2匹)
 - ・モノアラガイ(1個体)
 - ・キセルガイ類(2個体)
 - ・アカミミガメ(5匹)
 - ・トンボ類(ヤゴ)(2匹)
 - ・シマイシビル(1匹)
- などでした!

魚類研究者 君塚 芳輝氏の指導で開催されました! 99名の方にご参加いただき、東京湾から上ってきたハゼやアユなど合計で12種のいきものを発見しました。



みどりの散歩道 内容を刷新しました!

みどりの散歩道のコースガイドを持って、四季折々の目黒のまちを散歩してみませんか



みどりの散歩道は 2017 年4月に内容を刷新しました。新たに目黒天空庭園などの施設、散歩道の花めぐりなどのコラムを追加し、これまでより目黒の魅力を楽しめる内容となっています。

■販売場所

区政情報コーナー(目黒区総合庁舎 1 階)、駒場野公園(自然観察舎)、中目黒公園(花とみどりの学習館)、区内書店 9 店舗など
※郵送販売も承っています。

■販売価

1 セット 300 円(9 コース分で 1 セットです)

みどりの活動紹介～楽しい公園施設にお出かけください

そこにしか住めない生物

駒場野公園の特色である雑木林の中には、伐採した樹木や剪定した枝、キノコ栽培で使い終わったほだ木を積み重ねている場所がいくつもあります。これらの場所は一見すると“ごみ山”と誤解されがちですが、決してそうではありません。

木は人の暮らしに欠かせない資源です。そして膨大な数の生物が住む場所でもあります。“朽ち木”は数多くある多様性の中で重要な役割を担う環境のひとつ。朽ち木があるこの公園には、都会ではお目にかかれない生物に出会うことができますよ。

(駒場野公園自然観察舎 問電話 03-3485-1754)



ネムノキが咲きました

中目黒公園のちびっこ広場には大きなネムノキがあります。毎年6月に花の見頃を迎えます。ふんわりと赤いポンポン状の花は梅雨空に映えとても美しいです。今年は6月1日頃より花が咲き始め、落花しながらもまた次の花が順々に咲いていきます。夜になると葉が閉じることから、ネムノキと名づけられたようです。ネムノキは、マメ科の植物で、荒れ地に最初に生えることができ、成長も早いパイオニアツリーとしても知られています。夏の花やみどりを楽しみにお出かけください。

(中目黒公園花とみどりの学習館 問電話 03-5721-0871)



歩もう 野の鳥の歌が聞えるまち 計画紹介その6

身近な自然を守り、いきものたちと共に暮らせるまちを未来に伝えていくため平成26年4月から推進している『ささえあう生命の輪 野鳥のすめるまちづくり計画(目黒区生物多様性地域戦略)』をポイント紹介いたします。

鳥を呼ぶ木一覧表		高さ(m)	果熟期(月)	実の色	日照	乾湿	さし木
常緑低木	マンリョウ	0.6~2	10~12	赤	陰	湿	●
	ヤブコウジ	0.2	12~2	赤	陰	中	●
	ヒサカキ	1.0	10~11	紫・黒	中	乾	●
	マサキ	2~6	10~12	橙・赤	陰	湿	●
	ネズミモチ	2~6	10~11	紫・黒	陽	湿	●
常緑高木	イヌツゲ	2~6	10~11	黒	陰	適湿	●
	モッコク	7~15	10~12	紅	陽	湿	▼
落葉低木	クロガネモチ	6~18	11~12	紅	陽	適湿	●
	シラカシ	20	秋季	どんぐり	陰	中	▼
	ガズミ	1.5~4	10~11	紅	陽	適湿	●
	ウメモドキ	2~5	10~11	紅	陽	適湿	▼
	ニシキギ	3~8	10~11	黄紅	陽	適湿	●
落葉高木	ムラサキシキブ	3~5	10~11	紫	半陰	湿	●
	マユミ	6~9	10	紅	陽	適湿	●
	ズミ	3~6	9~10	紅	陽	湿	●
	ツルウメモドキ	ツル性	11~12	黄・赤	陽	適湿	●
	ムクノキ	20	10~12	黒	半陰	適湿	▼
落葉高木	イイギリ	10~15	10~12	赤	陽	湿	▼
	カキノキ	20	10~11	黄・赤	陽	適湿	▼
	エノキ	10~20	10	赤・褐	半陰	湿	▼
	ウメ	3~6	(花の蜜)	紫	陽	適湿	●
	クサギ	3~10	10~12	紫・紺	陽	適湿	●
	ミズギ	~20	8~10	紫・黒	陽	湿	●
	ヤマザクラ	6~12	6~7	紫・紫	陽	適湿	●
	コナラ	20	秋季	どんぐり	陽	中	▼

未来のすがたである「野の鳥の歌が聞えるまち」を実現するためには、いきものがすめる環境づくりが重要です。

本編では、鳥を呼ぶ木や虫を呼ぶ草木を紹介しています。

虫を呼ぶ木や草一覧表

食樹	ミカン類	アゲハ・クロアゲハ・ナガサキアゲハ
	クスノキ	アオスジアゲハ
	フジ	ウラギンシジミ
食草	エノキ	ゴマダラチョウ・アカボシゴマダラ
	ソウマメ	ウラナミシジミ
	シロツメクサ	ツバメシジミ
吸蜜植物	カタバミ	ヤマトシジミ
	スイバ	ベニシジミ
	ハナダイコン	ツマキチョウ
その他	フジウツギ	ツマグロヒヨウモンなど
	ハギ	キタキチョウ・ウラナミシジミなど
	クサギ	アゲハなど
その他	ネムノキ	アゲハなど
	イチジク(実)	ルリタテハ・カナブン類など
	カキノキ(実)	クワガタ・カナブン類など
その他	クスギ(樹液)	





緊急！がま（ヒキガエル）調査



夜になると道や庭先で出会い、『ドキッ』とするヒキガエル。近年、その数がとても減っています。普段住んでいる土の面が減ったり、道や塀で分断されたりとか、産卵する池がなくなったなど原因はいろいろあるようです。東京都は「準絶滅危惧」に指定しています。今年、区では、地面で暮らす土のいきものの代表として、ヒキガエルの緊急調査を行っています。以前は各地で見られたヒキガエル、今年はどこで見られているでしょう。今年、卵を産んだ池はどこにあるのでしょうか。まだお知らせいただいていない方はご協力ください。

（調べる内容） ・2017年の月と日、どこで、何匹が、何をしていた

・産卵した池の場所と、わかれば卵を見た月日

（調査用紙） FAX・郵送用の用紙を同封いたしました

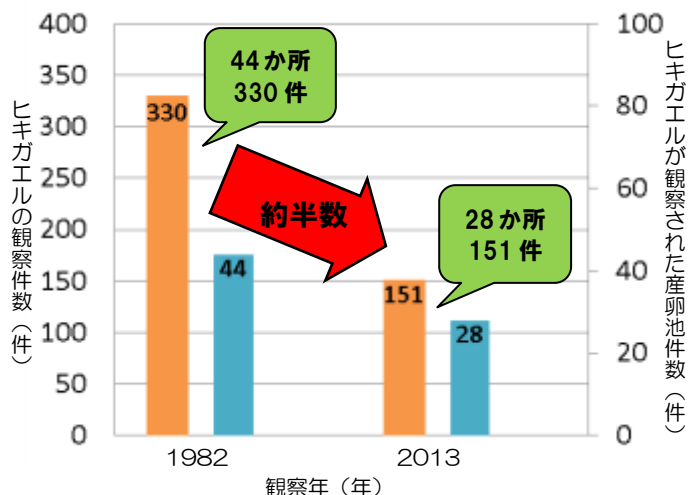
上記内容を、お葉書やEメールなどでお知らせいただいても可

（締 切） 9月末までに「みどりの係」までお送りください



菅刈公園の池で出会った2匹

●減っているヒキガエル



1982年には区内44か所で330件の観察が報告されていますが、2013年は区内28か所151件の報告にとどまっています。



住みにくくなったなあ



現在調査中のいきものたち

セミの初鳴き ツバメの巣 カブトムシ・クワガタ発見
ヤモリ・トカゲ・カナヘビ ススキの穂・・・など

お知らせいただく項目

- いつ
- どこで
- なにを見た
- ようす・メッセージ

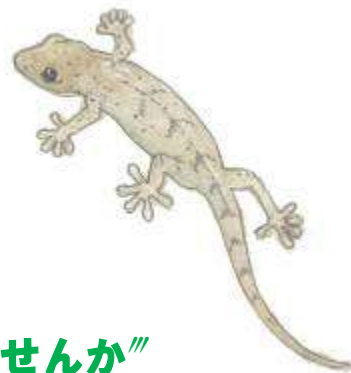


- いつも観察情報をありがとうございます。いただいた情報は、貴重な記録としてパソコンに集約しております。紙面の都合上全部をご紹介できないことをお許しください。
- 調べるいきものたちのパンフレットをご希望の方は、係までお申し込みください。また、『めぐろのいきもの80選』を目黒区総合庁舎、自然観察舎、花とみどりの学習館、目黒区書店商業組合加盟の書店などで販売中（1冊400円）です。
- いただいた写真等は、通信員だよりのほか区発行の印刷物に使用することがありますのでご了承ください。
- 通信員をおやめになりたいときや、転居のとき、お名前の誤りなどはお電話等でご一報ください。
- 観察情報や写真は郵便・FAX・Eメール（sizen@city.meguro.tokyo.jp）でみどりと公園課までお送りください。お写真をいただくと、種類を見分けるのに役立ちます。
- 通信員だよりはホームページからダウンロードできます。発行時にはメールでお知らせすることもできます。通信員だよりの郵送が不要の方は、上記のメールでご連絡ください。

お詫び

2016年7月25日発行 自然通信員だより第58号の「目黒区いきもの住民台帳『目黒区の蝶と蛾』を作成しました！」につきまして、「目黒区の蝶類の記録種数はチョウ目61種、ガ目259種」という記載をいたしました。正しくは「目黒区のチョウ目の記録種数はチョウ類61種、ガ類259種」です。誤った情報を掲載し、大変申し訳ございませんでした。

『定点観測員』 募集



“身近ないきものを定点観測していただけますか”

近年、気候の温暖化などにより、いきものたちのようすが変化してきています。

そこで区では、公園やお庭など身近な場所を観測地として決めていただき、桜の開花やチョウやセミ、ツバメなどを初めて見たり声を聞いたりした日など、四季の変化を継続的に観察していただける方を、『定点観測員』として募集しています。自然通信員の皆様のご参加をお待ちいたしております。

- 1 対 象 同一か所で数年間継続して調査にご協力いただける方
お子様でもご参加いただけます。
- 2 調査項目 開花日、初鳴き日、初見日など(裏面に例)
- 3 調 査 地 目黒区内の公園や緑道、川
昆虫・野鳥などの小動物はご自宅のお庭でも結構です。
- 4 申込用紙 FAX(裏面)か郵送でみどりの係までお送りください。
(同様の項目を記入していただいたメールでも可)
- 5 調査用紙 同封した調査用紙をご利用ください。追加で調査用紙をご希望の方はお申し出ください。
- 6 記録利用 『目黒区いきもの住民台帳』として環境学習に活用するほか、図書館やホームページ等で公開する予定です。

定点観測員にご登録いただいた方には 目黒区いきもの住民台帳を送付いたします



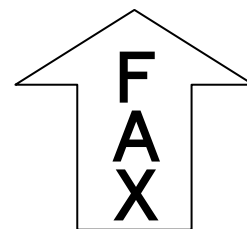
『目黒区いきもの住民台帳』は自然通信員や、区などの行った専門調査の結果を、目黒区に生息・生育する生物の種名リストとして集計したもので、2009年におよそ3000種類の動植物や菌類を掲載した暫定版を公開しています。その後の観察情報などを含めて整理集計したいきもの住民台帳(目黒区の野鳥・目黒区の蝶と蛾)は目黒区総合庁舎1階区政情報コーナー(☎電話 03-5722-9480)で販売しています。また、区立図書館や目黒区HPでも内容をご覧ください。

定点観測員にご登録いただいた方には、今年度作成予定のいきもの住民台帳を送付いたします。



(FAX・郵送・メールでお送りください)

目黒区役所みどりと公園課みどりの係 宛て (FAX: 03-3792-2112)



いきもの気象台定点観測員参加希望

通信員整理番号	お名前	お電話番号
---------	-----	-------

観測できそうな場所に○印をおつけください

- | | | | |
|--|-------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------------|
| ☐ 碑文谷公園 | ☐ 駒場公園 | ☐ 駒場野公園 | ☐ 中目黒公園 |
| ☐ 西郷山公園 | ☐ 菅刈公園 | ☐ 中根公園 | ☐ 目黒区民センター公園 |
| ☐ 衾町公園 | ☐ 東山公園 | ☐ すずめのお宿緑地公園 | |
| ☐ 油面公園 | ☐ 不動公園 | ☐ 中央緑地公園 | ☐ 三田丘の上公園 |
| ☐ 清水池公園 | ☐ 東根公園 | ☐ 田向公園 | ☐ めぐろ区民キャンパス公園 |
| ☐ 目黒川 (| 町 | 丁目 | 番地) 付近 |
| ☐ 呑川緑道 (| 町 | 丁目 | 番地) 付近 |
| ☐ 蛇崩川緑道 (| 町 | 丁目 | 番地) 付近 |
| ☐ 九品仏川緑道 (| 町 | 丁目 | 番地) 付近 |
| ☐ その他の公園 (| | | 公園) |
| ☐ 都立林試の森公園(他区の区域も含んで可) | | | |
| ☐ 都立駒沢オリンピック公園 (他区の区域も含んで可) | | | |
| ☐ ご自宅の庭 (目黒区 町 丁目 番地) | | | |

観測するいきもの(例)

- 植 物** ソメイヨシノ開花、ハギ開花、ツクシ初見、ドングリ拾う、タンポポ開花など
- 昆虫等** シオカラトンボ初見、ツマグロヒョウモン観察、蝶類初見、セミ類初鳴き、クワガタ類観察、カブトムシ観察、カネタタキ鳴く、ジョロウグモ巣を張るなど
- 野 鳥** ツバメの初見日、ツバメの巣、シジュウカラ観察、ジョウビタキの初見、コゲラ観察、ワカケホンセイインコ観察、カルガモ観察、サギ類観察、ユリカモメ初見など
- 動 物** ハクビシン、タヌキ、ヒキガエルの産卵、ヤモリ、トカゲ、カナヘビ、アオダイショウ、ボラの大群など



- ※ 毎日観測する必要はありません。
行けるときに観測できた内容で結構です。
- ※ 全ての種を観測するのではなく、できそうなものをお選びいただき
その種類を続けてお調べいただきます。
- ※ 『初見』は、その年初めてご参加者が観察した日です。

郵送・FAX・メールのあて先

〒153-8573 目黒区上目黒 2-19-15 目黒区役所 都市整備部みどりと公園課みどりの係

電話 03-5722-9355(直通) FAX 03-3792-2112 E-mail: sizen@city.meguro.tokyo.jp